



あなたの選択が
東京を変える

2025
東京都議会
議員選挙

小松久子の8つの提案

多様性重視の流れが確実に進む一方で、男女平等は世界の最低レベル、子どもの幸福度ランキングでも後れを取る日本。1400万人が暮らす東京で、政治を生活者の手に取り戻し環境と福祉優先のまちへと舵を切る。その覚悟で都議会にチャレンジします。

01

地域政党の実績を活かしクリーンな政治

- 政治活動にかかわる資金の透明性を高め、裏金をつくれない都議会に
- 市民参加と情報公開で議会改革

02

気候危機に備えた都市づくり

- 大規模開発や大型公共工事を見直し、メンテナンス主体・生活優先のまちづくりへ
- 都市のダウンサイジングができる制度に
- 地下環境を破壊するリニア新幹線や東京外環道、善福寺川上流地下調節池計画は中止に

03

若い世代にツケを残さない持続可能な環境づくり

- 再生可能エネルギーの地産地消で東京から脱原発と脱気候危機！
- 東京を冷やす！ 緑を増やして建物を断熱化、クールダウン
- 給食に地場野菜導入や農福連携で地産地消、都市農業を守る
- 食の安全と消費者の知る権利を守る

04

ライフステージに応じた働き方・住まい方

- 空き家の活用で、若者や単身高齢者向け住宅を確保
- 公的な事業で働く人の賃金が保障されるよう東京都が自治体を支援

05

子育ては社会で 子どもの権利を守る！

06

ひっ迫する介護問題 ケアする人も大切にされる東京に

- ケアワークの価値を高め、働く人の権利保障を

07

ひとりでも孤独じゃない つながれる社会へ！

- 個人を尊重した新しいコミュニティ施策をすすめる

08

ジェンダー主流化と多様性尊重でだれもが生きやすい東京に

- 社会保障・税・雇用制度を世帯単位から個人単位にシフト

生活者ネットが実現しました

●2050年CO₂実質ゼロのゼロエミッション東京戦略●手話言語条例●こども基本条例●性犯罪被害者への24時間対応●人権条例(SOGI、ヘイトスピーチ)●女性の視点で防災計画●ヤングケアラー支援●空き家の利活用促進●多重債務者への生活サポート事業の創設●議員の政務活動費申請に1円からの領収書添付と公開●障がい者差別解消条例●子どもの虐待防止条例●食品安全条例…など

生活者ネット3つのルール

- 1 議員は交代制(ローテーション)
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 3 選挙はカンパとボランティアで

東京・生活者ネットワーク
都議会議員候補/元都議会議員

こまつ ひさこ

小松久子

